

執筆要領 (2014. 9. 16 から)

【投稿内容①, ②について】

1. 原稿は全て**横書き**とし**Microsoft word 2010 以降のバージョン**を用いて A4 用紙に **40 字×20 行**を見やすく配列して下さい。
2. **論文**は、表題頁、要旨、本文、文献、図・表からなるものとします。
3. **表題頁**には、**論文種目** (研究論文、実践報告など)、表題、著者名 (6 名まで「投稿規定」3 を参照)、所属、キーワード 3 個を記載して下さい。
4. すべての論文に、400 字以内の**要旨**をつけて下さい。
5. **論文(本文)**は MS 明朝 10.5 ポイントで作成して下さい。また句読点は「、」「。」で統一して下さい。
6. 論文の**本文**は、原則として、はじめに、症例紹介、評価、経過 (研究論文では対象、方法)、結果、考察、結論を【 】で明記して書いて下さい。また、原稿には**頁番号**をつけて下さい。
7. **文章表現**は以下の点に留意して下さい。
 - ①現代かなづかいとし、数字は算用数字、数量は国際単位系 (SI 単位) 記号を用いる (例 m, cm, mm, ml, kg, m²など)。
 - ②外国人の人名には原語を用い、活字体で明瞭に書く。
 - ③術語はできるだけ訳語を用い、必要に応じて () 内に原語を入れる。日本語化しているものはカタカナとする。
8. **倫理上の配慮**について、ヘルシンキ宣言に基づき対象者の保護には十分留意し、説明と同意などの倫理的な配慮に関する記述を必ず行って下さい。
9. **文献リスト**は引用文献のみとし、著者の姓の ABC 順または引用順に配列して下さい。著者名は、3 名までを記載し、3 名以上は“他”とすることを原則とし、表記の形式は以下の例にならして下さい。

—例—

雑誌：著者名．論文名．誌名 巻数：ページ数，出版年．

- 1) 平田清文，森木光司，小原武博，他．家庭環境．日本臨床 43：747-755，1985．
- 2) Johnson CR. Aquatic Therapy for an ALS Patient. Am J Occup Ther 42: 115-120, 1998.

図書：著者名．章の見出し．書名．編者名．版表示，出版地，出版者，出版年，ページ数．

- 3) 米倉豊子．内科的疾患に対する作業療法．作業療法各論 (リハビリテーション医学全書 10)，原，鈴木・編，東京，医歯薬出版，1978，pp. 393-406．
- 4) Mosey AC. Psychosocial Components of Occupational Therapy. Raven press, New York, 1986, pp. 115-130.

10. **図・表**は次の点に留意して下さい。

- ① **図**は**白黒で印刷**されるので、鮮明でそのまま製版できるものを準備する。
- ② **写真**は (図として扱う) は、カラー写真より白黒写真の方がよい。トリミングを工夫する。
- ③ **図・表**はすべて表題をつけ、それぞれ**本文とは別に**まとめる。図は表題のほかに説明もつける。
- ④ 本文中および欄外に図、表の**挿入場所を明示**する。
- ⑤ 引用・転載の図・表は、それぞれの出典を明記する。

【投稿内容③について】

1. 原稿は全て Microsoft word 2010 以降のバージョンを用いて作成して下さい。
2. 冒頭に種目 (報告、短報等) を明記して下さい。
3. 論文は、表題頁、本文、文献、図・表から成るものとします。
4. 表題頁には、表題、著者名 (6 名まで、「投稿規定」3 を参照)、所属を記載して下さい。
5. 論文の本文は原則として、はじめに、方法、結果、考察、結論が明らかになるように書いて下さい。
6. 文章表現については、【投稿内容①, ②について】の 7 と同様とします。
7. 文献リストは【投稿内容①, ②について】の 9 と同様とします。
8. 図・表についての留意点は【投稿内容①, ②について】の 10 と同様とします。